開講科目名 / Course	エバイルシファム技術論2 / Mobile System Tochnology II		
	モバイルシステム技術論 2 / Mobile System Technology II		
時間割コード / Course Code	\$1407240_\$1		
開講所属 / Course Offered by	システム工学部 / Faculty of Systems Engineering 2021年度 / Academic Year 第3クォーター / 3Q		
ターム・学期 / Term・Semester	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
曜限 / Day, Period	月 / Mon 3		
開講区分/Semester offered	第3クォーター / 3Q		
単位数 / Credits	1.0		
学年 / Year	3,4		
主担当教員/Main Instructor	吉野 孝		
科目区分 / Course Group	_		
授業形態/Lecture Form			
教室/Classroom	A - 1 0 4 / A - 1 0 4		
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	吉野 孝(システム工学部(教員))		
授業の概要・ねらい /Course Aims	スマートフォンやタブレット端末などのモバイル端末は,多くの人が利用する情報端末として,中心的なものとなった.モバイルシステムを設計するためには,その構成要素を十分に理解することが必要である.また,近年,IoTシステムが,モバイル端末と連携して利用されてきている.IoTシステムと,既存の様々なシステムとが連携することにより,新たなサービスを生み出している.本講義では,モバイルシステムの端末周辺技術およびソフトウェア,サービスを中心に講義を行ったあと,IoTシステムの構成要素について講義を行う.		
到達目標 /Course Objectives	・モバイルシステムの端末周辺技術およびソフトウェア技術,コンテンツサービスの理解および説明ができる. ・IoTシステムの概要,構築技術などの理解および説明ができる.		
	講義中に資料(PDF)を配付します.		
/ Textbook	THE SETTICE OF A CHOILE ON A CHOILE		
参考書・参考文献	モバイルシステム技術テキスト 第9版 , リックテレコム , ISBN-10 : 4865942769 , 3,960円		
/Reference Book			
履修上の注意 ・メッセージ	・講義資料はMoodle上でPDFを配布します.閲覧には,PCやタブレットなどが必要となります.		
/Notice for Students			
	・本講義は,対面講義として実施する.但し,社会情報学メジャーのギャップタームに開講する科		
 履修する上で必要な事項	講義中の資料として、講義中にPDFをダウンロード可能とします。		
/Prerequisite			
授業時間外学修についての指示 /Instructions for studying outside class hours	授業計画に沿った予習および復習に,計60時間の授業時間外学習を行うことが必要です.また,授業内容に関連する課題の調査・考察を含めた自主的学習を求めます.		
その他連絡事項	講義資料(PDF)の閲覧のためには,PCあるいはタブレット端末などが必要になりますので,各自の		
/Other messages	端末を持参すること・		
科目ナンバリング /Course Numbering	\$3110K26J		
成績評価の方法・基準 /Grading Policies/Criteria	成績評価は,下記で行います. 講義への質問およびコメント(10%),各講義における小テスト(10%),毎回の講義のレポート (20%),期末試験(60%). 期末試験の受験には,授業回数の2/3以上の出席が必要です. 本講義は対面で実施予定ですが,遠隔(オンデマンド型)となった場合,質問およびコメント,小 テストやレポートの提出がされていても,講義動画の視聴がされていない場合は,未受講と判断し		
4両型ビT田在刀≠ 7両 ビ ラ → ユ	ます.		
授業理解を深める方法 /How to deepen your understanding of classes	レポートでは,各自での調査が必要な課題があります. 【「アクティブ・ラーニング」実施要項 6】		
履修を推奨する関連科目 /Related Courses	モバイルシステム技術論 1 , 情報ネットワーク A / B / C / D		
オフィスアワー /Office Hours	本授業に関する質問や相談等は,Moodleのフォーラム(掲示板)を用いて随時受け付けます. 対面では,月曜日4限に対応します.事前に連絡(吉野: yoshino@wakayama-u.ac.jp)をください.		

授業計画詳細 / Course schedule

fox表ii 回計細 / Course scriedure					
回(日時)	主題と位置付け(担当)	学習方法と内容	備考		
/Time (date and time)	/ Subjects and instructor's position	/ Methods and contents	/Notes		
		モバイル端末のソフトウェア技術			
		コンテンツサービス			
		IoTの概要			
		IoTシステム構築技術			
		ToT通信方式			
		IoTアプリケーション			
		講義のまとめおよび期末試験			